

# 流山中央病院

## 通信



千葉県流山市東初石 2-132-2  
TEL 04-7154-5741 E-mail msw@nch.or.jp

広報誌

季刊 Vol.03



第1回 流山中央病院

市民講座  
のお知らせ

参加  
無料

テーマ  
自分らしい生きかたとは？  
～終活～

第1回 後悔しないための医療

開催日 平成26年11月1日(土)  
時間 17:30～19:00

場所 流山中央病院 西館1階ロビー



講師

東邦大学医療センター大森病院  
緩和ケアセンター長  
大津秀一 医師



●大津秀一医師プロフィール●

緩和医療医。東邦大学医療センター大森病院緩和ケアセンター長。茨城県出身。岐阜大学医学部卒業。日本緩和医療学会緩和医療専門医、がん治療認定医、老年病専門医、日本消化器病学会専門医、日本内科学会認定内科医、2006年度笹川医学医療研究財団ホスピス緩和ケアドクター養成コース修了。内科医としての経験の後、ホスピス、在宅療養支援診療所、大学病院に勤務し緩和医療、在宅緩和ケアを実践。著書に「死ぬときに後悔すること25」(新潮文庫)、「どんな病気でも後悔しない死に方」(KADOKAWA)、「『いい人生だった』と言える10の習慣」(青春出版社)、「傾聴力」(大和書房)、「死ぬときに人はどうなる」(致知出版社)などがある。



お申込み方法・詳細は、2頁目をご覧ください



# 地域の皆さまへ

## ～流山中央病院ができること～

『地域完結型医療』という言葉聞いたことはありますか？ 地域の中でそれぞれの医療機関が特性を活かしながら役割分担し、介護や福祉と連携しながら患者さま一人ひとりをサポートしていくしくみのことです。

流山中央病院では、『病気になっても安心して住み慣れた地域で暮らせる社会をつくりたい』という想いのもと、地域の病院として何ができるのかを探し続け、取り組んでいます。その活動の一つとして、この度、市民講座を開催します。

いつまでも長く、住み慣れた地域で、自分らしく暮らしていくために大切なこと、知っておいていただきたいことを、「自分らしい生き方とは～終活～」を大テーマに、毎回、専門家の先生をお呼びして、お話しを伺う予定です。

### 第1回市民講座のテーマは「医療」です

近年、自分らしく生きるために、自分の終わりを考える『終活』が注目されています。第1回目は医療をテーマとし、がんなどの疼痛緩和や、在宅での医療緩和ケアについて、1,000余人を見送っているスペシャリストの医師をお迎えして、自分らしく生きるための知恵や日常生活の心得などを伺う予定です。講師は、東邦大学医療センター大森病院 緩和ケアセンター長 大津秀一医師で、『後悔しないための医療』という演題で講演していただきます。参加費は無料です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 第1回 流山中央病院市民講座のお知らせ

**開催日** 平成26年11月1日(土) 17:30～19:00

**会場** 流山中央病院 西館1階ロビー

**お申し込み方法** お申込用紙にご記入の上、医事課受付・外来待合室に設置してある箱に入れてください。郵送やFAXでお申込みを希望される方は、市民講座事務局(下記)までご連絡ください。

● お申し込み期限：10月15日(水)

● 参加費：無料



<市民講座事務局>

お問い合わせは… 流山中央病院 地域連携室 電話 045-7154-5741(代)  
メールアドレス msw@nch.or.jp



Q

教えて！ 緩和ケアってなんですか？

A



## がん性疼痛看護認定看護師がお答えします

### 緩和ケアは、がんによるつらさを和らげるためのケアです

緩和ケアという言葉聞いたことがありますか？ 緩和ケアとは、がんに伴って起こる身体（疼痛・倦怠感・呼吸困難感など）、心のつらさ（気分が落ち込む・やる気がおきない・あきらめ・不安・いらだちなど）、生活のつらさ（不眠・食欲低下など）など、様々なつらさを和らげるためのケアです。

### 流山中央病院には、高度な専門知識と技術を持った認定看護師がいます

流山中央病院では、高度な専門知識・技術を持った認定看護師を配置して、緩和ケアを行っています。当院に入院されている患者さまだけでなく、自宅や施設などで療養している患者さまとご家族の苦痛を可能な限り最小限にし、最期のそのときまで“そのひとらしく生きる”ことを支えるためのケアを提供しています。

「認定看護師」をご存知ない方も多いかもしれませんが、看護師が高度な専門的な教育を受けて試験に合格すると得られる資格です。

認定看護師の資格には様々な分野があり、「がん」だけでも5つあります。そして、どこの病院にも必ずいるわけではなく、数人しかいない、もしくは全くいない医療機関もあります。まだ数が少ないだけに、「認定看護師」がいる病院はとても貴重だと言えます。

### がんのつらさを乗り越える方法を、一緒に考えませんか？

流山中央病院には、がん性疼痛看護の認定看護師がいます。がんの疼痛により日常生活にお困りの患者さまに対して、適切な薬剤を使用してその効果を確認しながら日常生活の質を高めるお手伝いや、鎮痛薬による副作用などの対策にも力を入れて、少しでもつらい症状が軽減できるよう支援しています。

がんによる疼痛でお困りの方は、ぜひ一度、当院にお越しください。遠慮なさらずに、まずはお困りの症状をお聞かせください。

がんの疼痛だけでなく様々な症状でお困りの方のご相談にも真摯に対応させていただきます。お一人で悩まず、できる限り苦痛のない生活が送れる方法を一緒に考えていきましょう。（がん性疼痛看護認定看護師 山口ゆかり）



いま悩んでいらっしゃることも  
認定看護師に相談してみたら、  
解決につながるヒントが  
見つかるかもしれません！  
遠慮せずに、どんどん認定看護師を  
利用してくださいね。



# がん検診 受けていますか？

**早期発見が大切です！**

誰でも「がん」になる  
可能性があります

がんは日本人にとって重大な健康上の問題です。がんと聞くと誰しもマイナスイメージをもたれると思います。しかし近年、がんに対する治療の進歩はめざましく、がん予防や早期発見、治療をすることで死亡率が明らかに減少しています。

日本人の**2人**に**1人**が  
**がん**にかかり、  
**3人**に**1人**が**がんで**  
**亡くなっています**

自分でできる予防が  
あります

がんは禁煙や食生活の見直し、運動不足の解消など、自分でできる予防法があります。それでも、「がんにならないようにする」ことは不可能です。

がん検診を受けることが  
大切です

がん検診の目的は、症状がないうちにがんを早期発見して適切な治療を行い、がんによる死亡率を減少させることです。



流山市からの  
委託事業

## 大腸がん検診のお知らせ

**実施期間** 平成26年9月1日(月)～平成26年11月29日(土)

**対象者** 40歳以上(平成27年4月1日現在)の  
流山市民で大腸がん検診登録のある方。

**費用** 500円 ※但し、下記の方は**無料**です。  
 ※40・45・50・55・60歳(平成26年4月1日現在)の方は、「無料クーポン」が送付されるので持参してください。「高齢受給者証」または「後期高齢者医療被保険者証」の交付を受けている方や、世帯全員が市民税非課税の方、生活保護世帯の方は無料で受けられます。

**受診方法** 連続する2日の便(2日分)を採取してから、「受診票」とともに4日以内に直接提出してください(郵送は不可)。

**お問い合わせ** 詳しくは、ホームページ・電話などでお問い合わせください。

### がん検診の流れ

